

こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2021年5月23日

塔南高校が洛陽工業高校跡地に移転へ

新校は「従来のような普通教室を設けず」!?

市長が「塔南高校（御前通久世橋通付近）の移転＝新校舎建築」を提案しています。移転先は、洛陽工高（同校は名前を変えて伏見へ移転済）跡地です（九条御前上る。写真左）。しかし問題は、移転と建築に留まりません。新高校の校舎建築にあたり、市教育委員会は「新しい高校」と言っています。これは校舎が新しいという意味に留まりません。「新しい教育方法」といったような意味です。市教委は、「従来のような普通教室を設けず、90人程度が多目的教室」での「教育活動の実施」と言っています。

井上議員は、そもそも「学級」はどうなるのか、自分の机はあるのか、「少人数学級」に逆行するのではないかと、等々の疑問を感じています。文科省や市教委は、「主体的な学び」などと強調し、デジタル機器による教育を推進しています。じっくり物事について考える力はどうか、等々、教育の在り方については、引き続き検討が必要と見られます。

なお、新校の名前や、現塔南高校用地の活用方針は未定です。

命と健康、暮らしと仕事を守ろう

コロナウイルス対策の柱は、①命と健康を守り感染を封じ込めること、②暮らしと仕事、営業を守ることに、議員と党市議団は、ワクチンについて、集団接種会場の増設や医療機関への支援強化、感染拡大防止の為にPCR検査の拡充、また雇用の継続、暮らしと営業への支援の充実強化を求めています。

◎労働者と事業主には、休業手当や休業支援金、雇用調整助成金など。

市立保育所の存続を

市長が「市立じゅらく保育所（中京区）の廃止条例案」を提案しています。昨秋の議会でも、「民間福祉法人に売却、所有も運営も民間に移管する」条例案を提案していましたが、同法人が辞退したため、議案が撤回されたものです。今回は民間移管どころか、保育所自体を無くしてしまおうとする廃止提案です。井上議員と党議員団は存続を求めています。



↑ 洛陽工高跡地（発掘調査当時）
↓ 保育所保護者などの声を聞く



コロナ対策強化を局長に申入

飲食店時間短縮協力金の枠組みと申請時期等

区分	1～5期 (省略)	第6期	第7期	第8期 まん延 防止等重点措置	緊急事態宣言	延長中 (予定)
期間		3 / 15～ / 21	4 / 5～ / 11	4 / 12～ / 24	4 / 25～ 5 / 11	/ 12～ / 31
営業時間		夜9時迄（酒類提供は8時半迄）		夜8時（酒7時）迄	夜8時迄（酒類提供店は休業）	
協力金		4万円		4万円～		
申請期間		～ 4 / 21	5 / 14～ 6 / 15			